

【助成申込書記入例（表）】

消せるボールペン・修正液は使用しないでください。

1 管理組合専用電話

専用電話がない場合は、記載は不要です。

2 戸数

実際の戸数を記入してください。

3 専有面積

機構の借入申込書に記載した専有面積を記載してください。

4 敷地面積

機構の借入申込書に記載した敷地面積を記載してください。

5 修繕積立金の年間積立額

直近過去1年間又は直近過去の会計期間の積立額とその期間を記入してください。

第1号様式(第3関係)

2019年度マンション改良工事助成申込書

以下のとおり、マンション共用部分の改良工事(リフォーム)の利子補給を別紙関係書類を添えて申し込みます。
 なお、東京都のホームページやパンフレットへの、当該改修工事事例(写真や工事金額等)の掲載(ただし、マンション名・マンション所在地は除く)、及び東京都からマンションの管理に関するアンケート調査があった場合の回答について、協力します。

東京都知事 殿 年 月 日

所在地	〒000-△△△△ 東京都新宿区西新宿×-×-×		
名称	フリガナ ●●マンションカンリクマイ	管理組合専用電話	← 1
設立年月	(西暦) 2003年11月	法人格	1有・2無
東京都優良マンション登録表示制度	1登録(認定番号)		2未登録
代表者	住所	〒000-△△△△ 東京都新宿区西新宿×-×-× ●●マンション214号室	
(役職名)	氏名	フリガナ トウキョウ タロウ	
理事長		東京 太郎	(管理組合理事長印)

竣工年月	(西暦) 2003年9月	棟数	1棟	← 2
専有面積	住宅部分	3802.02㎡	戸数	32
	非住宅部分	120.05㎡	階数	1階～5階
	計	3922.07㎡	敷地面積	920.30㎡ ← 4

現在の長期修繕計画の計画期間	(西暦) 2017年度～2046年度 (30年間)
修繕積立金の年間積立額	1,234,567円/年 (過去1年間・前期) (2018年4月～2019年3月) 該当欄に○記載
年間積立額算出根拠	1 収支報告書等 2 管理規約 3 その他()
修繕積立金残高	2019年3月31日現在 (54,321)千円

工事概要	着工予定 2019年9月15日 竣工予定 2020年1月31日
今回の申請 (1)回目	下記の工事を含む場合は、番号に○をつけてください。 1 共用部分(廊下、エントランスなど)のバリアフリー化に係る工事 2 外壁塗装・屋上防水等 3 エレベーターの新設工事 4 アスベストの処理(撤去等) 5 耐震改修工事 6 その他()

【助成申込書記入例（裏）】

第1号様式(第3関係)

6	A) 融資対象戸数	33戸	総工事費 2800万円 ← 10
7	B) 融資対象工事費	2800万円	
8	C) 借入希望額(B以内の額)	1000万円	
9	D) 戸当平均借入希望額(C÷A)	30万円	

11	機構融資申込日	2019年4月12日	年利 0.54%	返済期間 10年
	機構申込金融機関	〇〇〇〇(銀行)信用庫	◎◎支店	利子補給期間 10年
	口座番号	普・当 △△△△△△△	口座名義人	●●マンション管理組合理事長 東京太郎
	申込書持参人の連絡先	氏名 ▲▲管理サービス管理会社 新宿 次郎	電話 03(XXXX) 〇〇〇〇	

当該工事に係る区市の助成制度の利用 (利用している・利用していない) (区・市) ()

12	確認済証交付日	(西暦) 2002年12月20日	<input checked="" type="checkbox"/> 確認済証の写し <input type="checkbox"/> 検査済証の写し <input type="checkbox"/> 建築確認台帳の記載事項証明書
13	耐震診断	<input type="checkbox"/> 実施済(備考:) <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施予定(年月) <input type="checkbox"/> 信頼できる専門家がいれば実施したい <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし(理由: 新耐震基準のため) <input type="checkbox"/> 実施したいができない(理由:) <input type="checkbox"/> 補助があれば実施したい <input type="checkbox"/> その他()
	耐震改修	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施予定(年月) <input type="checkbox"/> 信頼できる専門家がいれば実施したい <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし(理由: 新耐震基準のため) <input type="checkbox"/> 実施したいができない(理由:) <input type="checkbox"/> 部分的改修を実施予定 <input type="checkbox"/> 資金が借りられれば実施予定 <input type="checkbox"/> 補助があれば実施したい <input type="checkbox"/> その他()

審査欄	申込者チェック欄	申込み時添付書類チェック欄(お申込みの際、ご確認ください)
		共用部分リフォーム融資借入申込書(写し) [機構への申込書の写し]
		融資承認通知書(写し) [機構から発行された通知書の写し]
		マンションの概要(平面図・立面図)及び修繕箇所を明示した設計図書の写し
		工事見積書又は工事請負契約書に基づく請負代金内訳書の写し
		マンション管理規約の写し
		長期修繕計画(工事周期表のみでなく、資金計画表を含む)の写し
		申込書に記載した修繕積立金の年間積立額の算出根拠が分かる書類
		修繕履歴を明記した書類の写し(過去に修繕工事を実施している場合のみ)
		耐震診断又は簡易耐震診断の実施に係る契約書の写し(旧耐震基準マンション※)
		耐震診断又は簡易耐震診断の結果の概要が分かる書類(旧耐震基準マンション※)
		新築時の確認済証の写し、検査済証の写し又は建築確認台帳の記載事項証明書
		「交付決定通知」送付用封筒 A4用紙が3つ折で入る大きさ(長3サイズ)92円切手貼付

※ 旧耐震基準マンション:昭和56年(西暦1981年)5月31日以前に建築確認を受けたマンション

受付	月	日	担当者	審査	月	日	担当者
----	---	---	-----	----	---	---	-----

6 融資対象戸数

機構の「融資承認通知書」に記載されている戸数を記入してください。

7 融資対象工事費

機構の借入申込書の「融資対象工事費(d)」を記入してください。

※借入申込後に対象工事費が変更した場合は、変更後の費用を記入し、その費用を確認できる見積書又は工事請負契約書の写しを提出してください。

8 借入希望額

機構の「融資承認通知書」に記載されている「融資予約金額」を記入してください。

9 戸当平均借入希望額

小数点以下を四捨五入してください。
 <例> 77.3万円→77万円

10 総工事費

機構の借入申込書の「総工事費(d+e)」を記入してください。

※借入申込後に総工事費が変更した場合は、変更後の費用を記入し、その費用を確認できる見積書又は工事請負契約書の写しを提出してください。

11 機構融資申込日

機構の借入申込書に押印された受付印の日付を記入してください。

12 確認済証交付日

提出する書類(確認済証、検査済証、建築確認台帳の記載事項証明書のいずれか)に記載されている確認済証交付年月日を記入してください。

13 耐震診断の実施の有無

旧耐震基準マンションについては、耐震診断又は簡易耐震診断を実施していることが、マンション改良工事助成の申込条件です。